

土井 日出夫 (横浜国立大学教授) 著

# 価値論の再建

——第三次産業論構築のために——

A5 判上製 226 頁 本体 2400 円

現在、日本のほとんどの大学の経済学部からマルクス経済学の経済原論が消えたこと一つをとってみても、マルクス経済学は危機に瀕しているといつてよい。もちろん、その原因として、ソ連の崩壊とグローバルな市場経済化があることは否定できないが、筆者にして言わせてもらえば、より内在的な要因が存在する。それは価値論の崩壊である。……本書は、商品論から地代論に至る全8章からなるが、各章のはじめに、① 拙論の要点、② 「基礎」としてのマルクス、③ 「補強」の論理、④ 現代数学からの援用の4点を、あらかじめ掲げることとした。筆者としては、本書を手にとって下さった方には、まずこの序文と各章の扉を眺めていただくことを望みたい(本書「序章」より)。

(主要目次)

序 章

第1章 「使用価値一般」の捨象について

第2章 「還元問題」への一視角

第3章 形態Ⅱから形態Ⅲへの移行について

第4章 「商品は貨幣である」の解釈について

第5章 サービス業の販売対象について

第6章 転形問題と回転時間——運輸部門と回転時間の短縮——

第7章 商業資本論に関するエンゲルスの「書き換え」について

On the "Rewritings" of Marx's Sentences about the Costs of Circulation by Engels

第8章 絶対地代と価値法則 ——集計方法の相違による価値と生産価格の区別に関連して——

初出一覧

株式会社 創風社

東京都文京区本郷 4-17-2

振替 00120-1-129648 TEL03-3818-4161

soufusha.co.jp

FAX03-3818-4173

きりとり線

創風社刊  
申し込み書

TEL03-3818-4161  
FAX03-3818-4173

書店でご購入の場合、この用紙をお持ちください。

土井 日出夫 著  
『価値論の再建』

ISBN978-4-88352-253-8

本体 2400 円 ( ) 部

創風社図書目録希望 ( ) 部

取り扱い書店名